キャンディ４ HD
取扱説明書

販売元：株式会社タイムズコーポレーション
製造元：HIMS

●はじめに

　この度はキャンディ4　HDをご購入頂き、ありがとうございます。
ご使用いただく前に、必ずこちらの取扱説明書をお読みいただくようお願いいたします。
この商品は文章や写真など見たいものを 4.3 インチの画面に最大約 20 倍まで拡大して表示することができる電子ルーペです。
また本機は様々な場所でシンプルかつ快適に使えることを重視して設計されています。

疑問点やご不明な点があれば、取扱説明書の最後のページに記載しております、弊社お客様相談室か、ご購入いただいた販売店までお問い合わせください。

目　次

内容

1. キャンディ4 HDの特長

キャンディ4 HDは、メガネやコンタクトレンズで矯正しても、見えづらい小さな文字を4.3インチの液晶モニタに拡大して表示することができる手持ち型の電子ルーペです。

拡大機能に加えて文字や背景の色を切り替えて、よりコントラストのはっきりした映像表示ができるため、読書が容易になります。モード選択は、5種類のカラーモードから選択できます。

最少約1.0倍から最大約20倍までの無段階デジタルズーム機能と強力なオートフォーカス機能により、さまざまな環境下で使いやすさを 実現します。

1-1. 安全上のご注意

安全にお使いいただくために…
必ずお守り下さい

この「取扱説明書」の表示では、本装置を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために守っていただきたい事項を示しています。次の表示と図記号の意味をよくご理解いただいてから本文をお読み下さい。

警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

図記号の意味

図記号	説明
	名称：注意 意味：注意（しなければならないこと）を示すもので、具体的な注意内容は近くに文章や絵で示します。
	名称：禁止 意味：禁止（してはいけないこと）を示すもので、具体的な禁止内容は近くに文章や絵で示します。
	名称：風呂場・シャワー室での使用禁止 意味：装置を風呂場やシャワー室で使用することで火災・感電などの損害が起こる可能性を示すもので、図の中に具体的な禁止内容が書かれています。
	名称：接触禁止 意味：接触すると感電などの傷害が起こる可能性を示すもので、図の中に具体的な禁止内容が書かれています。
	名称：分解禁止 意味：装置を分解することで感電などの傷害が起こる可能性を示すもので、図の中に具体的な禁止内容が書かれています。
	名称：強制 意味：強制（必ずすること）を示すもので、具体的な内容は近くに文章や絵で示します。
	名称：電源プラグをコンセントから抜け 意味：使用者に電源プラグをコンセントから抜くよう指示するもので、図の中に具体的な指示内容が書かれています。

警告

万一、装置から煙がでていたり、異臭や異音がするなど、異常状態の場合は、すぐに装置の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。火災や感電の原因となります。煙などが出なくなるのを確認したのち、ただちに販売店に連絡して下さい。

万一、装置の内部に水、金属類などの異物が入ってしまった場合は、すぐに装置の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。火災や感電の原因となります。そのまま使用せずただちに販売店に連絡して下さい。

万一、装置を落としたり、カバーなどを破損した場合には、すぐに装置の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。火災や感電の原因となります。そのまま使用せず、
ただちに販売店に連絡して下さい。

警告

装置から液体が漏れ出している場合は、装置に触れない。失明や火傷などの事故の原因となります。特に、液体が目に入ってしまった場合は多量の水道水でただちにに患部を洗浄し、至急医師の診断を受けて下さい。
また、液体に触れた場合や液体が染みた衣服などに触れた場合でも水道水でただちに洗浄し、医師の診断を受けて下さい。なお、これに併せてただちに販売店に連絡して下さい。

引火性のガスや発火性の物質がある場所では使用しない。火災、爆発の原因となります。

装置のカバー、キャビネットを外さない。感電の原因となります。
内部の点検、整備や修理は販売店にご依頼下さい。

装置を分解、改造しない。火災や感電の原因となります。

表示された電源電圧で使用する。火災や感電の原因となります。

警告

風呂場、雨や雪が降っている屋外、その他水がかかるところ、湿気の多いところでは使用しない。感電の原因となります。

露の付いた状態で使用しない。感電の原因となります。

ケーブルの上に重いものをのせたり、ケーブルを装置の下敷きにしない。ケーブルが傷ついて火災や感電の原因となります。

ケーブルが痛んだら（芯線の露出、断線など）、すぐに使用を止め、販売店に交換を依頼する。火災や感電の原因になります。

ケーブルを無理に引っ張ったり、ねじったり、折り曲げたりしない。火災や感電の原因になります。

雷が鳴り出したら、装置や接続されたケーブルなどに触れない。感電の原因となります。

注意

必ず付属のACアダプタを使用する。他のACアダプタを使用すると、火災や感電の原因となる場合があります。

お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行う。感電の原因となることがあります。

装置を長期間使用しないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜く。火災の原因となることがあります。

ケーブルを着脱するときは、プラグ部分を持って行う。ケーブルが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。

ほこりの多い場所で使用しない。火災や感電の原因となることがあります。
電源プラグや接続部にほこりが付着している場合は取り除いて使用して下さい。

注意

調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気が当たるような場所で使用しない。火災や感電の原因となることがあります。

濡れた手でACアダプタ、電源プラグやケーブルを抜き差ししない。感電の原因となる場合があります。

1-2. 使用上のご注意

安全にお使いいただくために必ずお守りください

●充電には専用のACアダプターをご使用ください。 他のACアダプターを使って充電しますと、本体に回復できないダメージをあたえ、また保証が無効となることがあります。

●1カ月間以上お使いにならない場合は、一旦バッテリーをフル充電して、電源を切った状態にして保管してください。

●湿度の高い場所、浴室、ホコリの多い場所などでのご使用は避けてください。
（使用に適した温度は5℃～40℃です。）

●分解しないでください。分解された場合には、保証対象外となります。

●廃棄する場合は、ご使用の地域（都道府県又は市町村）にて定められているリサイクル法及び事業所にて定められている産業廃棄物処理法に従った処理を行ってください。

◆ 液晶画面に関するご注意

液晶の取扱い関しては、つぎのことにご注意ください。

●液晶画面は、ぶつけたり、強く押さえつけたり、落下させたりするなどの外部からの要因によって破損することがありますので、取扱いには十分ご注意ください。

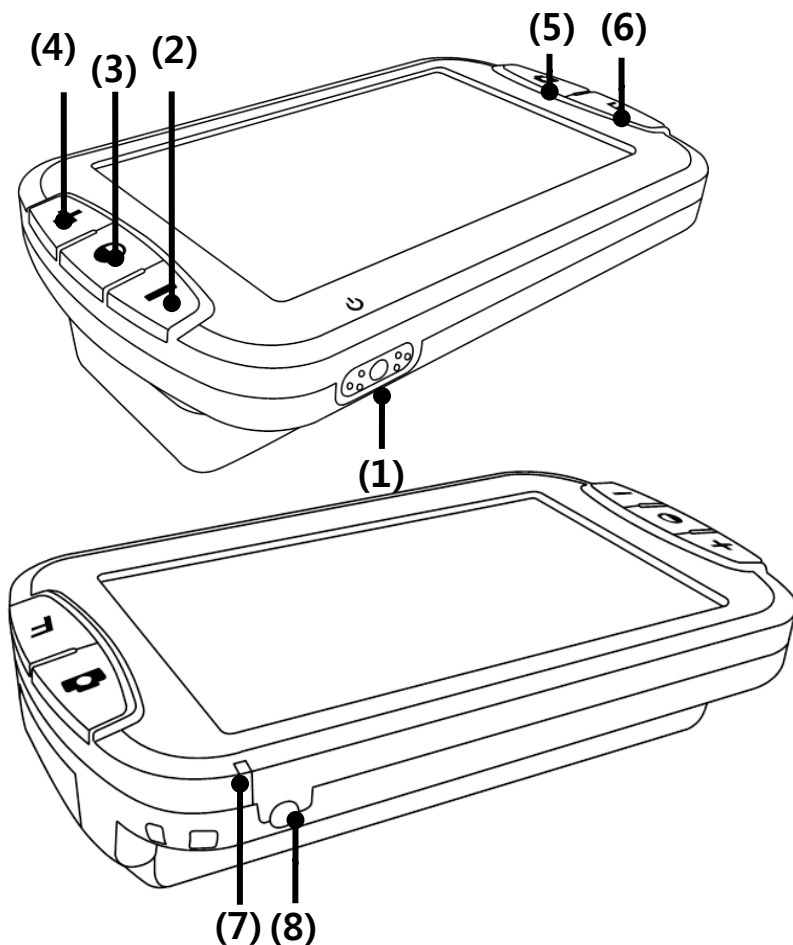
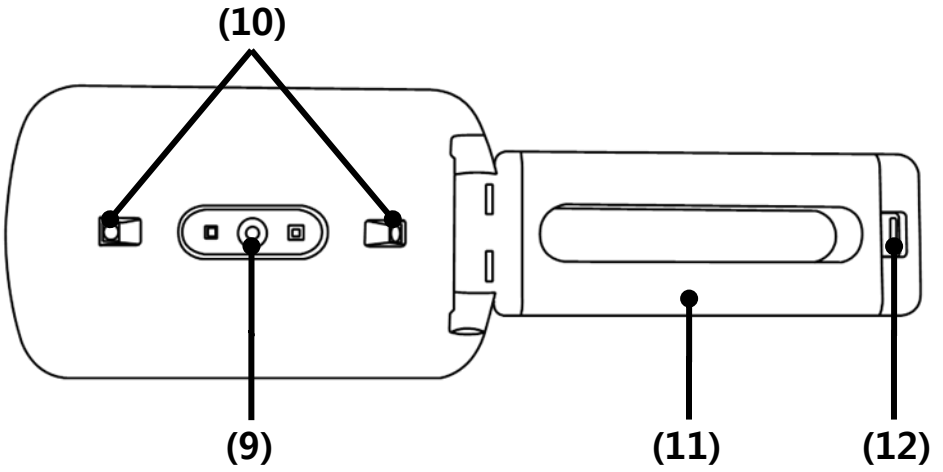
● 液晶が割れた場合、液晶画面や内部から漏れた液

体には触らないでください。

● 液晶画面を破損させた場合は、保証期間中であっても有償修理となります。

2. 同梱品リスト

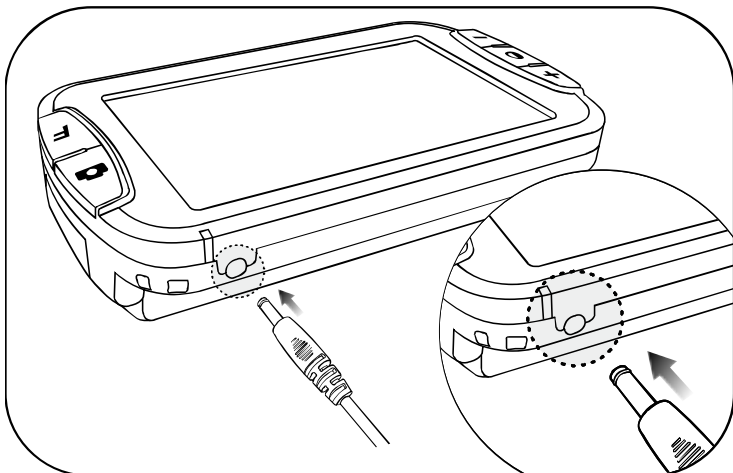
（1） キャンディ 4 HD 本体
（2） AC アダプター
（3） ケース
（4） 読書スタンド
（5） 画面クリーニング用クロス
（6） 取扱説明書
（7） 製品保証書
（8） ユーザー登録用紙

3. 各部の名称

（1） 電源スイッチ
（2） ［ ― ］（縮小）ボタン
（3） カラーモードボタン （半月のマーク）
（4） ［ ＋ ］（拡大）ボタン
（5） シャッターボタン（カメラマーク）
（6） フォーカスボタン（F）
（7） バッテリーインジケーター（LED）
（8） 電源接続口

（9） カメラレンズ
（10） LED 照明
（11） グリップ
（12） バッテリー ロック

4. ご使用の準備

4-1 充電

最初に使用する前や長い間使用しなかったときは、バッテリーをフルに充電してください。

- 同梱の AC アダプターを下の図のとおり、電源接続口に差し込んでください。

- フル充電には、空の状態から約 2.5 時間かかります。
- バッテリーインジケーターは、充電中は“赤”、フル充電状態は“グリーン”に点灯します。
- ACアダプターを接続するときは、バッテリーを取り外さないでください。バッテリーを取り外した状態で、ACアダプターを接続しますと、バッテリー状態を表すアイコンが正しく表示されません。

◆バッテリー交換についてご注意

グリップの裏側に、メンテナンス用のバッテリー取り外し機構を備えておりますが、バッテリー取り外しや交換は、安全のため、ユーザーご自身で行わず、アフターサービスにご依頼ください。

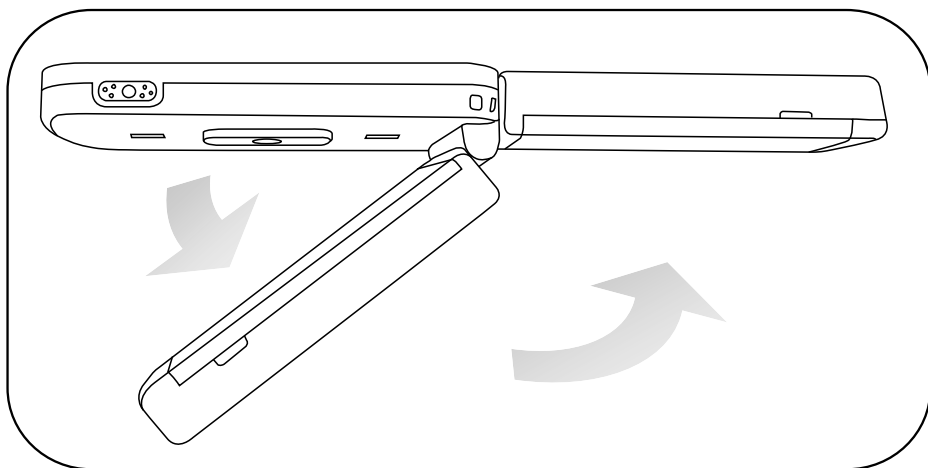
本体をお預かりして交換をするサービスをご提供いたします。

交換バッテリーだけの提供はいたしません。

4-2 画面保護シートの除去

画面保護シートは、運搬時のモニタ保護用ですので、ご使用になるときははがしてください。

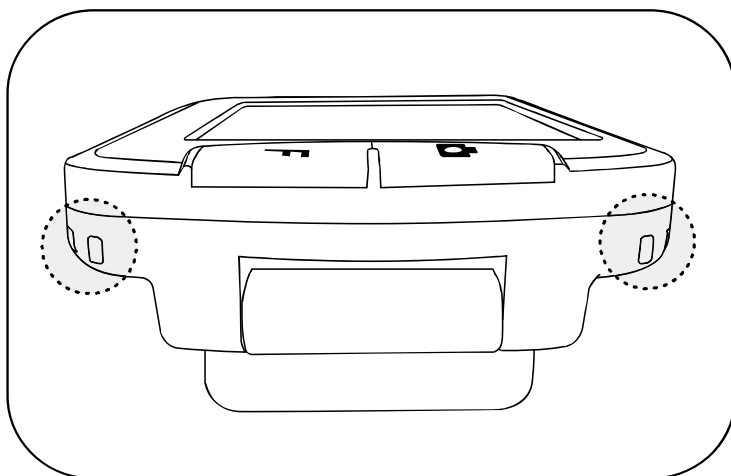
4-3 グリップの使用方法

キャンディ4 HD のグリップは、右手でも左手でも握りやすいようにデザインされています。

- グリップは、上の図のように回転させて取り出します。
- グリップは、本体と平行になるところまで回転させてください。正しい位置まで回転させるとカチッという音がし、固定される感覚があります。

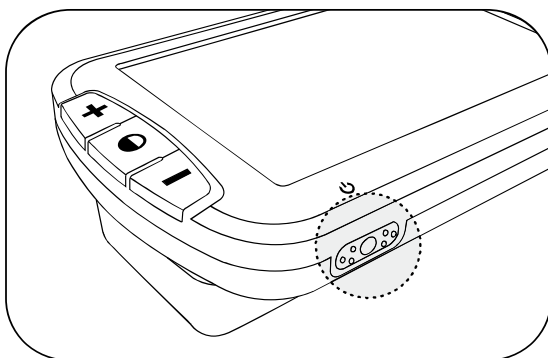
4−4. リスト・ストラップの取り付け方

フォーカスボタンとシャッターボタンの下側面の２箇所に、リスト・ストラップ用の穴があります。市販のリストストラップを取り付けることができます。

右利きの方はフォーカスボタン近くの穴に、左利きの方はシャッターボタン近くの穴にリスト・ストラップを取り付けてください。

.

5. キャンディ4 HDの基本的な使用方法

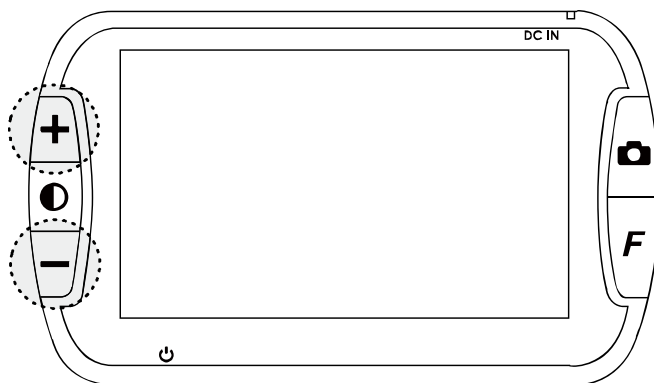
5−1.電源の入り切り

- 電源を入れるときは、下図の電源スイッチを2秒以上長押しします。「CANDY4　HD」というロゴが表示され、そのあと約3秒でカメラが作動します。
- 電源を切るときは、電源スイッチを長押しします。

※ バッテリー残量のチェック

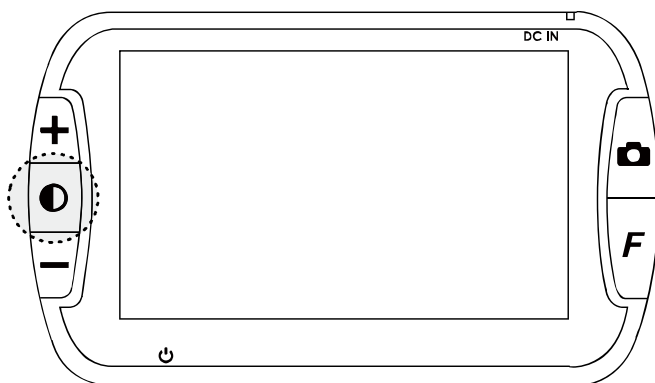
- キャンディ 4 HD の電源を入れ起動した後にバッテリー残量が数秒間表示されます。
- バッテリー残量は 5 段階です。

- バッテリー残量が極端に少なくなった場合、残量表示が点滅しますので、充電をしてください。

5−2. 拡大・縮小のしかた

読みたい文字の大きさや書体は様々ですので、見やすい大きさに拡大率を調節することができます。

- ＋（拡大）ボタンを押すと拡大率が高くなります
- ー（縮小）ボタンを押すと拡大率が低くなります

5−3.カラーモードの切り替え

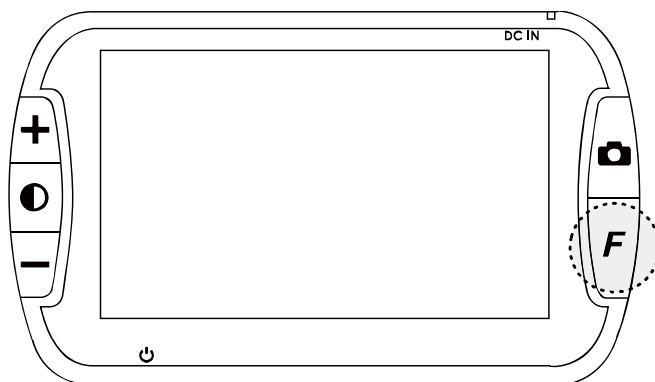
映像をよりくっきりさせるためや、お使いになる方の見え方に応じた見やすい画像を選択できるように、文字や背景の色を切り替えることができます。

- カラーモードボタンを押して、切り替わるカラーモードから選択してください。
- カラーモードは 5 種類からの選択です。
  ナチュラルカラー以外の 4 種類のモードは、ユーザー定義が可能で、画面に１～４の数字が表示されます。詳しくは、"6-1 いろいろなカラーモードで使う"の説明をご覧ください。
- 注：グレーの反転モードは、コントラストの低い文字を読むためのモードです。

5-4.ピント合わせ機能

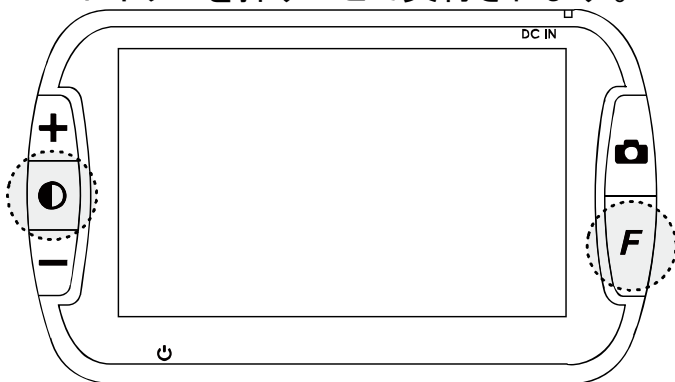
読み進めていく途中でも、常にクリアな映像が得られるように働くオートフォーカス機能があります。

注：センサーの光への反応等により、オートフォーカス機能がうまく働かない場合があります。その場合には、下記の手動のピント合わせを行ってください。

5-4-1.ピント合わせ

いま映っているものに対するピントを合わせ直す。

- ピントが合っていない場合は、フォーカスボタン（F）を 1 回押してください。
- この機能は、フォーカスモードに関係なく、いつでも動作します。

5-4-2. フォーカスモードの切り替え

　オートフォーカスモードとシングルフォーカスモードの切り替えは、フォーカスボタンを押したまま、
　カラーモードボタンを押すことで実行されます。

- **シングルフォーカスモード**

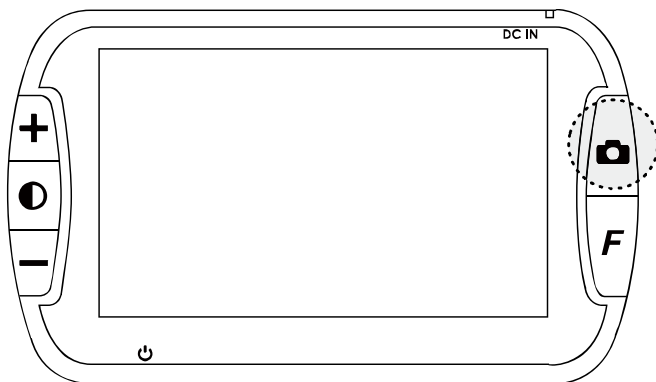
フォーカスボタンを押したときだけ、
オートフォーカスが働くモードです。

- **オートフォーカスモード**

常時オートフォーカスが働くモードです。

注: 出荷時の設定は、オートフォーカスモードです。

5-5.静止画機能

住所や電話番号やウェブアドレス、操作説明などを参照したいときは、静止画機能が便利です。

5-5-1. 静止画

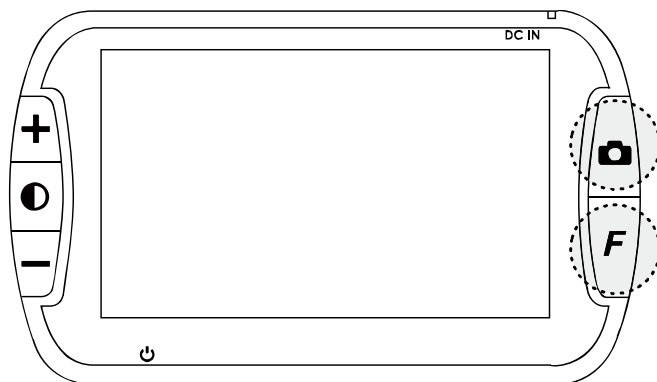
- 静止画を撮るためには、シャッターボタン（カメラマーク）を押します。
- シャッターボタン（カメラマーク）を再び押すと、カメラは通常のライブモードに戻ります。

5-5-2. 静止画の保存

- 静止画を表示している状態で、シャッターボタン（カメラマーク）を2秒以上押し続けると、静止画は内部メモリーに保存されます。静止画を書き込み保存している最中は、下のアイコンが表示されます。

- 保存できる静止画は5枚までです。それ以上の静止画を

保存すると、一番古い静止画は自動的に削除されます。

5-5-3. 保存された静止画の再生

- シャッターボタンとフォーカスボタンを同時に押すと保存された静止画を再生することができます。
- シャッターボタンを押すごとに、保存されている静止画が順番に繰り返し再生され、どんな静止画が保存されているか判ります。
- 保存している静止画がない場合は、下記のアイコンが表示されます。

- 再生している静止画は、＋ボタンで拡大、－ボタンで縮小できます。
- シャッターの再生を終了するためには、もう一度シャッターボタンとフォーカスボタンを同時に押します。

6. 便利な機能を使う

6-1. いろいろなカラーモードを使う

　キャンディ4 HDは、使用者の見え方に応じて一番見やすい色に選択、変更することが可能です。
同時に、不要なカラーモードを表示させなくすることができます。

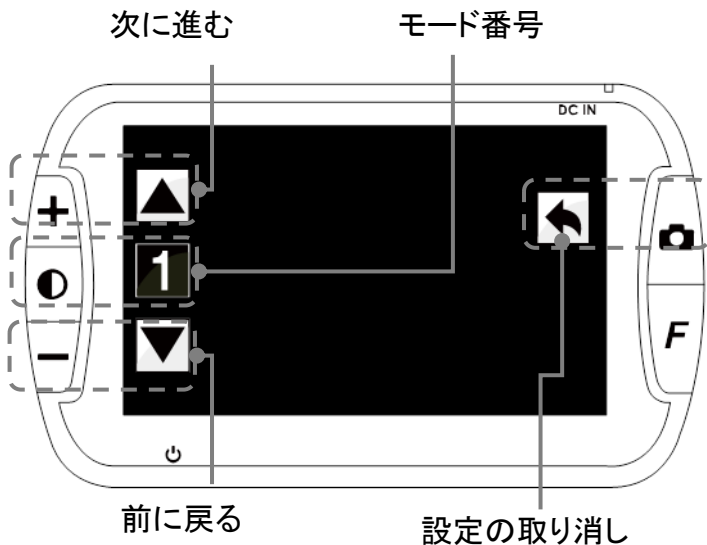
出荷時は、次の5種類のカラーモードが設定されています。

- ナチュラルカラーモード
- （モード1） 黒背景・白文字
- （モード2） 白背景・黒文字
- （モード3） グレー（グレー背景・黒文字）
- （モード4） 黒背景・黄文字

• カラーモードボタンを押して、カラーモードを順に切り替えてください。

6-1-2. お好みのカラーモードの設定

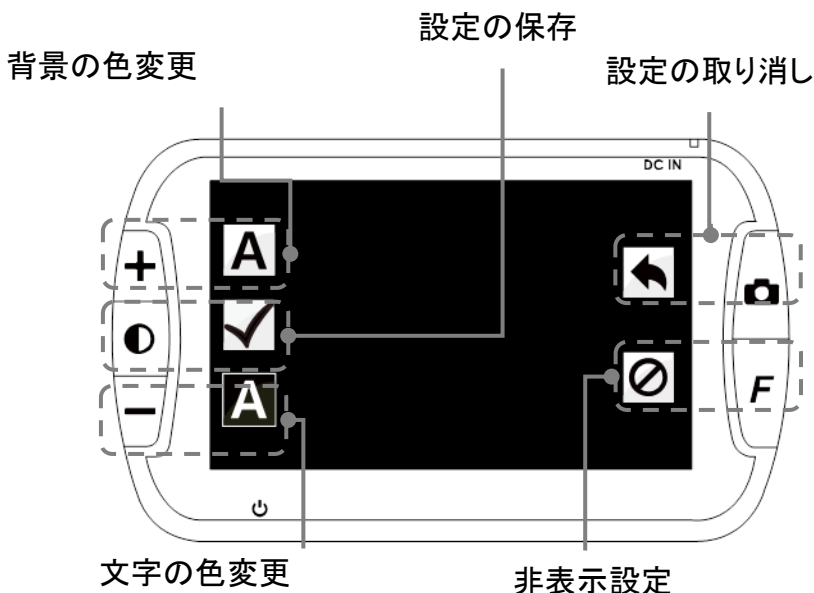
　ナチュラルカラーモード以外のカラーモードは、文字と背景の色の組み合わせを変更することができます。

• カラーモードを3秒以上押すと、「カラーモード設定画面」が現れます。その画面で次に説明する機能を実行できます。

[カラーモード設定画面]

＋ボタンか－ボタンを押して変更するカラーモードに移動します。
画面に表示される数字は、変更可能なカラーモードのうち選択されているカラーモードの番号を示します。
ここで、もう一度カラーモードボタンを押すと「色設定画面」になります。

※シャッターボタン（カメラマーク）を押すと設定を取り消し、前の画面に戻ります。

6-1-3. 色の変更

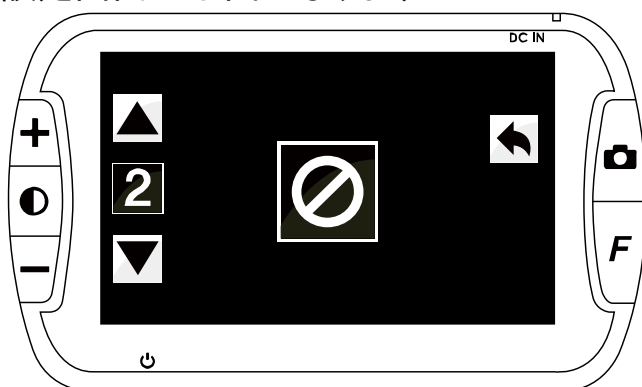
- 「色設定画面」は、「カラーモード設定画面」で、変更するモードを選択してからカラーモードボタンを押すと表示されます。

[色設定画面]

- ＋ボタンを押すと、背景の色が切り替わります。
  －ボタンを押すと、文字の色が切り替わります。
- 黒、黄、青、マゼンタ、シアン、緑、赤、グレー、反転のグレー、白の10色の中から選択できます。
  ただし、背景と文字を同じ色に設定すると何も表示されませんので設定できません。
- お好みの色の組み合わせが表示されたときに、カラーモードボタンを押してください。4通りの中から選択できるカラーモードとして保存されます。シャッターボタンを押すと設定を終了します。

6-1-4　使用しないカラーモードを非表示にする

よく使うカラーモードだけを残し、使用しないカラーモードは非表示にすることができます。

- カラーモードを3秒以上押すと、「カラーモード設定の画面」が表示されます。
- ＋ボタンか－ボタンを使い非表示にしたいカラーモードを表示させます。
  そこで、カラーモードボタンを押してください。
  さらにフォーカスボタンを押すと固定アイコンが画面中央に表示され、そのモードは表示されません。
- 注：カラーモードナンバー１は、非表示にできません。

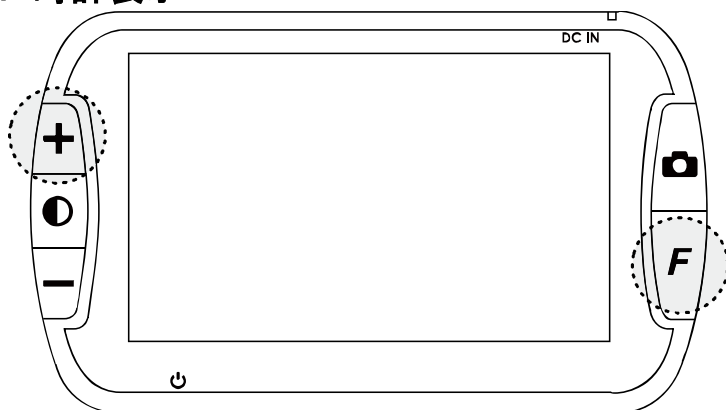
非表示設定画面は下図になります

- この状態でシャッターボタンを押すと、通常のモードに戻ります。

6-1-5. カラーモードの非表示解除設定

- カラーモードボタンを3秒以上押してください。
- 解除したいモードを＋ボタンと－ボタンを押して選んでください.
- カラーモードボタンを押して決定し、カラーモードボタンを押すと非表示設定が解除され、シャッターボタンを２回押すと通常のモードに戻ります。

6-2.時計機能

時計を画面に表示させることができます。

6-2-1. 時計表示

- フォーカスボタンを押したまま［＋］を押すと、時計が約3秒間表示されます。

6-2-2. 時計の時刻を合わせる

- まず、フォーカスボタンを押しながら［＋］を押して、時計を表示させます。
- 時計が表示されている状態で、もう一度フォーカスボタンを押しながら［＋］を押してください。
- 時計の文字が点滅し始めます。

.

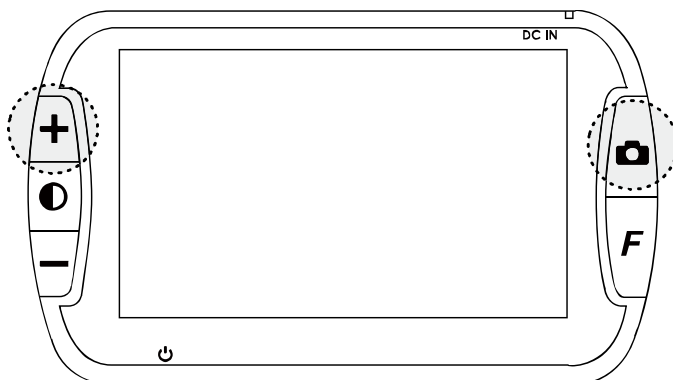
- 点滅した状態で［＋］を押すたびに時間が変更できます。
- 変更できるのは 01～12 までです。
- 次に「分」を変更するにはシャッターボタンを押してください。00～59まで変更することができます。
- 設定を保存して終了するにはカラーモードボタンを押してください。

注）時計は、正常に機能していても１日あたり１秒程度の誤差が生じることがあります。

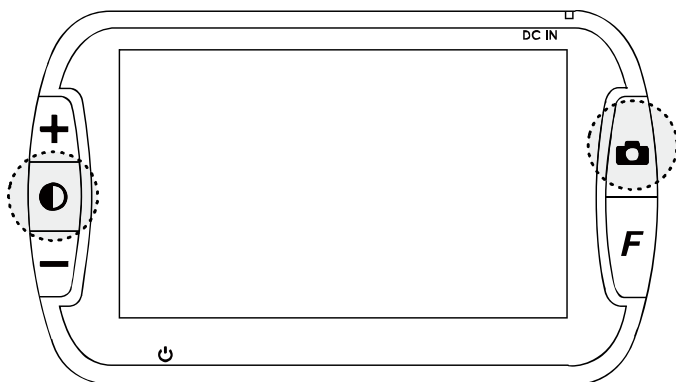
注）時計は、本体のバッテリーが放電されて電源がきれても、約１０日間動作します。

6-3.その他の機能

6-3-1　液晶画面の明るさ調節

使用する環境や、目の状態に合わせて液晶の明るさを調節することができます。

- シャッターボタンを押しながら、＋を押してください。
- 画面中央に太陽のマークが表示され、シャッターボタンを押したまま＋ボタンを押すたびに明るさを 3 段階調節することができます。レベル「３」が最も明るい状態になります。調整後、数秒すると通常の画面に戻ります。

6-3-2　LED照明の調節

使用する環境に応じて LED 照明を調節することができます。

- シャッターボタンを押しながらカラーモードボタンを押してください。
- カラーモードボタンを押すごとに、LED 照明が「消灯」→「点灯」→「自動調節」の 3 パターンに変更できます。
  画面には以下のアイコン画像が表示されます

［自動調節］　［消灯］　［点灯］

- LED の「自動調節」を選択した場合、被写体に近づけると点灯し、被写体からある程度離すと自動的に消灯します。

注）LED を「自動調節」に設定後に電源を入れなおした場合、設定はそのままですが、「消灯」および「点灯」は「点灯」の設定となります。

6-3-3. 省電力モード

バッテリーの消耗を防ぐための省電力モードが設定されています。
電源を入れ、約 2 分以上映像に変化がない場合、自動的に省電力モードになり画面が消えます。
省電力モードになっているときは、バッテリーインジケーターが赤く点滅します。
いずれかの操作ボタンを押すか本体を動かすと、画面が表示され、通常の状態に戻ります。
省電力モードの状態からさらに約 3 分以上使用されない場合、自動的に電源が切れます。

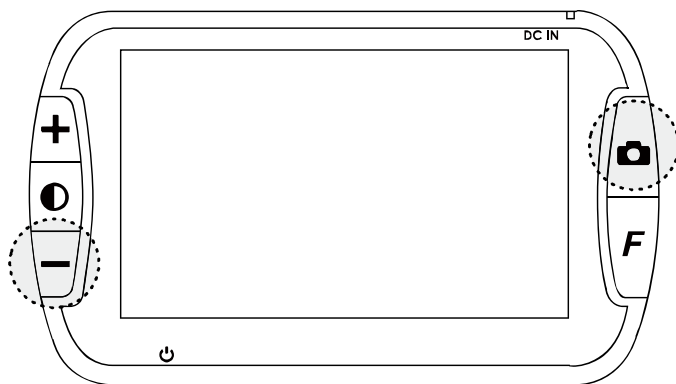
■省電力モードの解除・設定について

- 電源 OFF の状態から、電源スイッチと＋、および－の3つを同時に押してください。画面の左端に表示される電源マークのアイコンが赤に変わり、省電力モードが解除されます。省電力モードを設定するには電源 OFF の状態から、電源スイッチと＋、および－を同時に押してください。アイコンが緑になり、省電力モードが設定されます。

※初期設定は省電力モードになっています。

6-3-4 ビープ音の ON/OFF

初期設定ではボタンを押したり設定を変更するときビープ音が鳴ります。

ビープ音は、ボタン操作をする際に正しく実行されたかどうか、音で確認することができますが、不要な場合は音を消すことができます。

- シャッターボタンを押した状態で－を同時に押してください。画面上に以下右の「ビープ音OFF」のアイコンが表示され、ビープ音を消すことができます。

[ビープ音ON]　[ビープ音OFF]

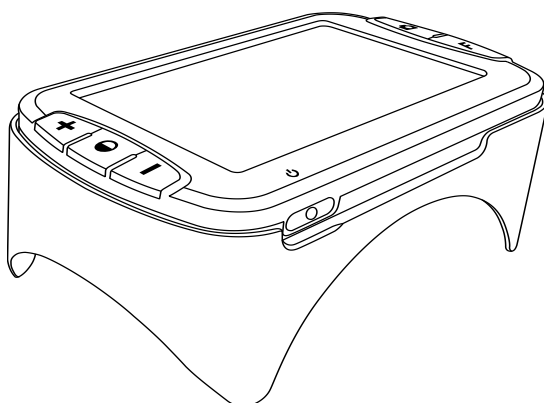
※ただし－ボタン、＋ボタンは最小倍率と最大倍率の時のみビープ音が鳴ります。

6-3-5　工場出荷時の設定方法について

出荷時の初期設定に戻したい場合は、以下の方法で戻すことができます。

- 電源OFFの状態から電源スイッチとフォーカスボタンを2秒以上長押しします。
  画面中央に「RESET」の文字が表示され、設定が初期化され工場出荷時に戻ります。
  注）保存している画像はすべて消去されます

7.　読書用スタンドの使用方法

キャンディ4　HDには、より快適に本や新聞を読むために付属の読書用スタンドを使用することができます。
読書用スタンドはやや斜めに作られていますので、低い方が手前にくるように置いて使用してください。
（その時、本体のグリップは右側になります）

[キャンディ4　HD専用　読書用スタンド]

- 読書スタンドを使用した時の倍率は最低が2倍、最大が8倍になります。

※もし被写体に光沢がある場合、光の反射と映像に歪みが生じる場合があります。

8. 困ったときには

電源が入らない

- もしバッテリーが放電してしまったのであれば、電源は入りません。

- AC アダプターを接続して、少なくとも2時間半、充電してください。

電源は「入」であるが、映像が表示されない

- 画像が止まったままであれば、意図せずシャッターボタンが押された可能性があります。もし、静止画モードになっているのであれば、シャッターボタンをもう一度押すことで、通常のライブモードに戻ることができます。
- もし電源が ON 状態で、2分以上なにも操作されなかったのであれば、省電力モードになります。
  通常動作モードに戻るためには、本体を動かすか、またはスイッチのどれかを押してください。

オートフォーカスが動作しない

- もしフォーカスモードが「シングルフォーカスモード」に設定されている場合、ピント合わせは、フォーカスボタンを押したときだけピント合わせをします。
- オートフォーカスモードとシングルフォーカスモードの切り替えは、フォーカスボタンを押したまま、
  カラーモードボタンを押すことで実行されます。

画面をきれいに拭いても画面が汚れて見える

- 底面のカメラレンズが汚れている可能性があります。

  その場合は、オートフォーカスも正常に働かない可能性があります。

  付属のクリーニング用クロスでカメラレンズを拭くことで、解消する可能性があります。

ビープ音が不要

- キャンディ4 HDの操作ボタンを押すと、機能が実行されたことを示すビープ音がなります。ビープ音を消すときは、シャッターボタンを押したままの状態でズームボタン[－]を押してください。この操作を繰り返すと、ビープ音が鳴る設定に戻ります。

画面が暗すぎる、明るすぎる場合

- シャッターボタンを押しながら拡大ボタンの[＋]を押してください

- 拡大ボタンを押すことで明るさを 3 段階調節することができます。

- グリップを持って使用する場合は、暗くなりやすいのでLED 照明の点灯が必要となります。

画面が突然真っ暗になった

- キャンディ4 HD は、2 分間なにも操作されないときに、省電力モードになります。
  電源を入れ、約 2 分以上使用されない場合、自動的に省電力モードになり画面が消えます。省電力モードの状態からさらに約 3 分以上続くと、自動的に電源が切れます。その場合、もう一度使う場合は、電源スイッチを押して電源をいれてください。
- 省電力モードになっているときは、バッテリーインジケーターが赤く点滅します。
- キャンディ 4 HD を動かすか、操作ボタンのいずれかを押すと、画面が表示され、通常の状態に戻ります。
- 省電力モードの状態からさらに約 3 分以上使用されない場合、自動的に電源が切れます。
- もしバッテリーが放電してしまったのであれば、電源が切れます。AC アダプターを接続して、約2時間半、充電した後で、お使いください。

バッテリーを長時間充電したけれども、短い時間しか作動しない

- バッテリーの性能が、低下したかもしれません。
  長期間、充電と放電を繰り返しことで、バッテリーの動作時間は短くなります。
- バッテリーの動作時間が短くなったら、バッテリーを交換することができます。
- もし使用期間が6か月間以上の場合は, バッテリー交換に伴う費用はお客様のご負担となります。

9. 仕様

製品名	キャンディ4 HD
ディスプレイ	4.3 インチ TFT
カメラ	HD 毎秒 60 コマ
グリップ	おりたたみ型
拡大率	約1.0～約20倍 約2.0～約8.0倍（スタンド使用時）
近距離・望遠	可
ピント合わせ	オートフォーカス/シングルフォーカス
画面の 明るさ調整	３段階
カラーモード	５モード （うち4モードはユーザー定義可）
静止画の 保存枚数	５枚まで
LED の調節	点灯/自動/消灯
時計機能	装備
読書用スタンド	標準装備
バッテリー （充電式リチウム ポリマーバッテリー）	充電時間：約2.5 時間 連続使用約２～2.5 時間 ※画面の明るさや LED の点灯状況により異なる
サイズ	１３６×８１×１５㎜（グリップを畳んだ状態）
重 さ	約２４０g

※仕様は予告なく変更する場合があります

10. お客様相談室

フリーダイヤル：0120−886610
対応時間：平日9:00〜17:30

製造元：HIMS
輸入販売元：株式会社タイムズコーポレーション
〒665-0051
兵庫県宝塚市高司1−6−11
TEL：0797-74-2206
FAX：0797-73-8894
URL：http://www.times.ne.jp
Email：info@times.ne.jp

V1409